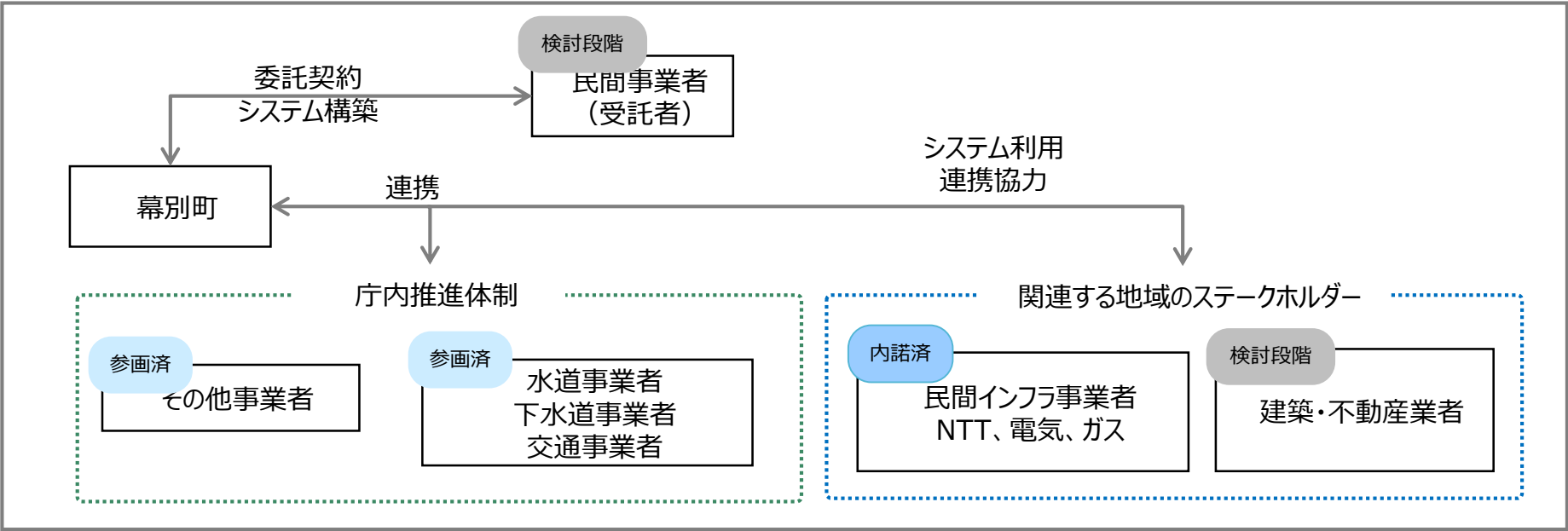


事業概要 【デジタル活用によるインフラ情報の整備と公開型GIS構築事業】

自治体名	北海道幕別町	人口	25,611人	事業費	167,500千円
事業概要	現在、道路台帳など位置情報を必要とする行政情報の提供は窓口への来庁を基本とするアナログ対応となっているが、最新のデジタル測量技術によりデジタル化した公開型GISを導入することで、オープンデータとして町民や事業者へ提供し、利便性の向上や利用者の負担軽減、住民サービスの向上を図る。また、公共工事による交通規制、避難所や避難場所の状況などをリアルタイムに提供することで、災害時や緊急時の住民の安全性向上と迅速な避難支援、地域の危機管理能力の強化に寄与する。				
具体サービス	【公開型GIS】 ・道路台帳・都市計画・地番図・航空写真 ・通行規制、公共工事・スクールバス、コミバス・通学路・町内会、ゴミステーション、AED・防災（避難所、避難経路、ハザードマップ）など住民が必要とする行政情報をオープンデータとして提供する。 - また、道路台帳については最新のデジタル技術を活用したMMSによる測量を行い、測量法に基づく精度でデジタル化したデータを無償提供することで、誰もが簡単に2次利用できるサービスとする。 【LGWAN庁内管理GIS】 職員が既存システムや各課のデータを活用し公開するためのコンテンツの作成を容易に行える環境を整えるとともに、公開型GISとの連携により窓口対応時間の短縮、業務の効率化を図る。				
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①公開型GISのアクセス件数 ②オープンデータとして公開するコンテンツ数 ③位置情報を必要とする行政情報の窓口対応件数 【アウトカム指標（成果指標）】 ①利用者アンケート調査の満足度 ②道路台帳の窓口交付件数の減少率 ③地図情報の交付に係る窓口対応時間の減少率				

推進体制

■ 事業推進体制



名称	役割
幕別町	- 事業計画の立案 - 報告書作成をはじめとする事業全般の管理 - 統括業務
民間事業者 (受託者)	- 事業実施に係るノウハウの提供 - システム構築 - 道路台帳の作成
市内他事業者	- オープンデータの提供 - データの相互利用
民間インフラ事業者	- オープンデータの提供 - データの相互利用 - 利便性向上のためのフィードバック

名称	役割
建築・不動産業者	- オープンデータの提供 - 利便性向上のためのフィードバック